

2011年6月6日

各位

ＣＺ法によるサファイア単結晶ウェハ実証試験開始のお知らせ

株式会社トクヤマ

株式会社トクヤマ（本部：東京都渋谷区、社長：幸後和壽）は、ＣＺ法（チョクラルスキー）によるサファイア単結晶ウェハの実証試験を開始することを決めた。

当社は、２０００年からＣＺ法による大口径フッ化カルシウム（ CaF_2 ）単結晶の開発に取り組んでおり、今回、これまで蓄積してきた結晶関連技術を活用し、サファイア単結晶育成からウェハ加工までの一貫した実証試験を開始する。

総投資額は約１０億円で、サファイア単結晶の結晶育成は徳山製造所（山口県周南市）において実施し、７月より秋田県美郷町にウェハ加工設備を整備、１０月より試運転、サンプル製造を開始する予定である。

サファイア単結晶基板は、ＬＥＤテレビなどのバックライト用途を中心に需要が拡大しており、今後一般照明のＬＥＤ化により更なる市場拡大が予想されている。ＬＥＤ用サファイアウェハは現在２～４インチが主流であるが、需要の拡大に伴う生産性の向上やコスト低減にはウェハの大口径化が不可欠となる。そこで今回、ＣＺ法で蓄積した結晶育成技術を活用し、直径６インチの大口径サファイア単結晶ウェハの実証試験を行い、事業化を目指す。

以上